

大人のための情報モラル通信

Googleマップの学校クチコミ閉鎖について

大人のための情報モラル通信は、子どもたちの安心・安全なインターネット利用に向けて、学校の先生方と保護者のみなさま、地域のみなさまに「大人としてできること」を考えていただく為の資料です。

2025年4月末、全世界で一斉にGoogleマップの小・中・高校に関する※**クチコミ欄が閉鎖**されました。過去のクチコミ投稿も確認することができなくなりました。

※ネットの地図上で、場所・施設等の評判を投稿できる機能

クチコミ欄は学校の悪い評判が書き込まれやすく、生徒等を**名指しで批判・中傷**するものもあり、教育現場への誤解や偏見を広げる温床と見られることもありました。



学校の
クチコミ閉鎖！

言論弾圧？
SNS規制？



今後も続く？
SNS等の告発



閉鎖に対して「いじめ等の告発の場がなくなった」と懸念する声もありますが、子どもや学校に関する情報は、**正確で責任ある方法**で共有されることが重要です。

今後も、オンラインでの告発等は続くと思われそうですが、情報の受け手もそれを鵜呑みにせず、発信の背景や意図、目的を冷静に見極める姿勢が求められます。

★オンラインで広がる情報、“受け止め方”の力が問われる★

SNSや掲示板・クチコミ欄等、誰もが情報を発信できる時代では「**どう伝えるか**」だけでなく、情報に惑わされないために「**どう受け止めるか**」も問われます。

世の中の全ての情報は**何らかの思惑**があるといってよいものであり、その情報が発信された背景や文脈、発信者の目的等を予想することが、冷静な判断につながります。

これからも多くの人々を惑すような情報がオンラインで広がる場面が予想されますが、自分にとって重要性の高い場面以外では「**スルースキル(判断しない)**」も必要になるでしょう。



表現の自由は民主主義において極めて重要な価値観ですが、情報発信の責任と、社会等に与える影響を考えることが、これからの情報教育では求められます。情報発信により、得られるもの・失うものを想像して行動する力を育てることが、大人の役割です。